

二〇〇七年三月議会 一般質問 07年3月12日

日本共産党 藤木くにあき

庄原選挙区選出の日本共産党の藤木くにあきでございます。私は、市民のくらしをまもる立場から、市長ならびに教育長に4つの項目について質問いたします。

質問の第一は、ケーブルテレビ事業の凍結についてです。

先の12月議会でも質問いたしました。私たちが日本共産党の議員団は、「財政難のもとでは、市民のくらし、福祉や教育を優先し、投資的な大型建設事業は、財政状況に見合うよう縮減すべきだ」と考えています。

そういう観点から見たとき、80億円もかかるといわれるケーブルテレビ事業はキッパリ凍結し、テレビの難視聴対策などについては他の手法を検討すべきだと考えます。市長の明確な答弁を求めるものです。

1

質問の第二は、出産医療の再開についてです。

庄原赤十字病院での出産がストップして2年がこようとしています。「となりの三次市では遠すぎて不安だ、1日も早く庄原赤十字病院で再開してほしい」「これが、市民のみなさんの率直な声です。

昨年の12月議会以降のとりくみと、新年度の見通し、今後のとりくみについて市長の明確な答弁を求めるものです。

質問の第三は、障害者控除、特別障害者控除についてです。

近年の税制改悪で、65歳以上の老年者控除の廃止、公的年金控除の縮小、所得が125万円以下の非課税措置の廃止、定率減税の廃止などが強行され、これまで、市県民税が非課税だった老年者の方が課税となり、それにともなつて、国保税、介護保険料、入院医療費が大幅に引き上げられています。

こうした状況のもとで、少なくとも、障害者控除、特別障害者控除については、該当者がもれなく受けられるようとりくむ必要があると考えますが、市長の明確な答弁を求めるものです。

質問の第四は、庄原中学校等の共同給食調理の実施についてです。

1. 庄原中、庄原小、東小学校の共同給食調理場の建設は順調にすすんでいるのでしょうか。

2. 4月からの実施に向け、事前の調理実習などは万全にできるのでしょうか。

教育長の明確な答弁を求め、私の質問といたします。